

新しい幸せを、わかすこと。



第71期 中間株主通信

2020年1月1日～2020年6月30日

ノーリツは環境省が認証した
エコ・ファースト企業です。

株主の皆さまへ

To Our Shareholders



代表取締役社長 國井 総一郎

株主の皆さまには、平素より格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

新型コロナウイルス感染症により、亡くなられた方に謹んでお悔やみを申し上げますとともに、罹患された方、不安で辛い日々を過ごされているすべての皆さまに心からお見舞い申し上げます。また、感染拡大防止にご尽力されている皆さまには深く感謝申し上げます。

2020年12月期(第71期)第2四半期
連結累計期間決算概要

当社グループの2020年12月期(第71期)第2四半期連結累計期間の決算は、売上高が前年同期と比較して12.7%減の833億円、営業利益は7億円の赤字(前年同期は5億円の営業損失)、経常利益も1億円の赤字(前年同期は3億円の損失)、親会社株主に帰属する四半期純損失につきましては、希望退職の実施により発生した早期退職費用を特別損失に計上したこと

等により67億円(前年同期は9億円の親会社株主に帰属する四半期純損失)となりました。

このような厳しい状況となったのは、新型コロナウイルスの感染拡大により国内外ともに経済活動が大きく制限される事態となったことが主な要因です。しかしこのような状況ながら、経済活動の制約に対処しつつ、国内外ともに今後の飛躍に向けた構造改革フェーズとして収益構造と事業モデルの変革を企業価値向上につなげる取り組みを進めました。特に国内事業では、不採算分野である住設システム分野からの撤退と、ノーリツ単体における789名の希望退職を実施し、固定費・変動費の削減に取り組みました。その結果、構造改革と国内セグメントの売価改善、コストダウン、経費削減が想定以上に進み、利益面においては、第2四半期連結累計期間の業績予想を大きく上回りました。



国内事業



国内事業は、売上高が658億円(前年同期比7.0%減、内部取引含)、セグメント利益が3億円(前年同期は2億円のセグメント損失)となりました。主力の温水空調分野は、新設・取替とも住宅需要が前年同期を下回る中、「見まもり」「キレイ」機能を備えた主力のガスふろ給湯器「GT-C62シリーズ」、浴室暖房乾燥機との連動により「見まもり」機能をさらに強化したガス温水暖房付きふろ給湯器「GTH-C61シリーズ」を中心に高効率ガスふろ給湯器「エコジョーズ」の拡販を促進しました。

厨房分野では、中級価格帯の「ピアット」と、自動でグリル調理が可能なマルチグリルに燻製や低温調理の機能を追加し、専用のスマートフォンアプリとの連携が可能となった高級グレードの「プログレシリーズ」の販売に注力しました。また、グリル料理の楽しさを広める「毎日グリル部」の運営と合わせ、ガスビルトインコンロの拡販に努めました。住設システム分野は事業を撤退したため売上高は減少しましたが、国内事業全体で構

造改革を推進した結果、想定以上に経費削減が進み減収増益となりました。

海外事業

海外事業は、売上高が222億円（前年同期比24.0%減、内部取引含）、セグメント損失が11億円（前年同期は2億円のセグメント損失）となりました。中国においては、第1四半期連結会計期間は新型コロナウイルス感染拡大が事業活動全体に多大な影響を与えましたが、第2四半期連結会計期間は、構造改革による固定費削減やネット販売向け普及価格帯給湯器の販売などにより業績は急回復しました。北米においては、ノーリツアメリカ、昨年1月から新規連結したボイラーメーカーPB HeatおよびFacilities Resource Groupの3社がそれぞれで商品、エリア、流通を補完しながら業用給湯器、ボイラー、暖房商品の拡販に努めました。豪州は業用給湯器の新製品の拡販が堅調に推移しましたが、海外事業全体では大幅な減収減益となりました。

2020年12月期(第71期)連結業績予想修正と見通し

新型コロナウイルスの影響につきましては、感染拡大に対する予防措置として発令された緊急事態宣言が解除され、外出自粛や移動制限が徐々に緩和されている一方で、収束時期は依然として不透明であり、当社グループの事業へ与える影響も不透明な状況が継続しております。

このような状況のもと、現時点において業績予想を合理的に見積もることが困難であるため、2020年2月13日の決算短信において公表いたしました2020年12月期の通期連結業績予想

を修正せず据え置いております。今後、状況の進展および事業の進捗を踏まえ、業績予想の修正が必要となった場合には、速やかにお知らせいたします。

2020年12月期(第71期)に係る株主還元方針

2018年度から2020年度までの3カ年について、自己株式取得を含めた連結ベースの総還元性向50%を目途とし、株主の皆さまへのより積極的な利益還元に努めております。ただし、2020年度については、年間配当金1株当たり32円を下限とすることに变更いたしました。今後も株主の皆さまへのより積極的な利益還元に努めてまいります。

代表取締役の異動の件

2020年10月1日付で私が代表取締役会長に就任し、後任の代表取締役社長には、取締役兼専務執行役員 腹巻 知が就任することを6月26日開催の取締役会で決議いたしました。

腹巻は、国内事業本部長として国内事業の構造改革を推進いたしました。今後は代表取締役社長として、私と職務を分担して次期中期経営計画策定と経営体制の強化を図ってまいります。

株主の皆さまには、引き続き、当社グループに対するご理解とご支援を賜りますよう、何卒お願い申し上げます。



詳細は当社ホームページに掲載されている「株主・投資家向け情報」をご覧ください。



<https://www.noritz.co.jp/company/ir/>

第71期(2020年12月期)連結業績予想

売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益または当期純損失
190,000 百万円	2,800 百万円	3,600 百万円	△4,600 百万円
前期比 8.8%減 ↓	前期比 3.9%増 ↑	前期比 4.7%増 ↑	—

創業者 太田敏郎逝去について



当社の創業者であり名誉会長の太田敏郎が2020年1月15日に逝去いたしました（享年92歳）。太田敏郎は戦後復興期の1951年、能率風呂工業株式会社（現ノーリツ）を創業。海軍兵学校時代の厳しい訓練後に許されたわずかな時間の入浴で心を癒した経験から、復員後に天然温泉のようにお風呂が沸き上がる「能率風呂」を普及させるために当社を設立。その思いから定められた「お風呂は人を幸せにする」という創業の原点は今も受け継がれています。

故人が生前に皆さまより賜りましたご厚誼に対し心より御礼申し上げます。

略歴

昭和20(1945)年8月	海軍兵学校卒業
昭和26(1951)年3月	能率風呂工業(株)(現ノーリツ)設立
昭和55(1980)年8月	当社 代表取締役社長就任
平成 7(1995)年1月	当社 代表取締役会長就任
平成16(2004)年7月	当社 名誉会長就任

1 お客さまのコミュニケーションの場、「ノーリツのある暮らしサイト」がオープン!

「ノーリツのある暮らしサイト」は、製品をご愛用いただいているお客さまやご購入を検討されている方々と当社との新しいコミュニケーションの場として7月1日にオープンしました。(https://www.noritz.co.jp/product/livingwithnoritz/episode/)

当サイトは、ユーザー体験談やインタビューなどのリアルな声や口コミが掲載されており、製品購入や買い替え時の参考にご覧いただけます。また、体験談募集キャンペーンや日本最大の部屋のインテリア実例共有サイト「Room Clip」への投稿掲載もあり、ユーザー参加型のコンテンツとして情報を提供しています。

当社はお客さまに“新しい幸せ”をお届けするために、当サイトのコンテンツを通じて有用な情報を提供するとともに、集まったリアルな声をいかした製品・サービスのさらなる向上に取り組みます。



2 レシピサイト「毎日グリル部」がLINE公式アカウントを開設!

レシピサイト「毎日グリル部」(https://www.mainichigrillbu.com/)のLINE公式アカウント(https://lin.ee/9oEaqX5)を開設しました。

「毎日グリル部」はWEBサイトやSNS、イベントでの活動を通じて、料理の楽しさを共有する会員制の部活動です。当LINEアカウントは、スマートフォンのトーク画面にレシピ名や食材名などのキーワードを入力し、送信するだけで、該当するレシピを検索することができます。

「毎日グリル部」では利便性向上を目的に、会員さまにアンケートをとるなどし、ニーズに応じた検索キーワードの更新を随時行っています。昨今のコロナ禍では、巣ごもり生活に伴う料理需要やレシピ検索需要の高まりから、“簡単”“栄養”“作り置き”などのキーワードでの検索機能を拡充しました。



3 ガスビルトインコンロ『piatto(ピアット)マルチグリル』がリニューアル!

中級価格帯のガスビルトインコンロで、[焼く][煮る][あたためる][ノンフライ][蒸す][ごはん][パン]などの多彩な調理方法が人気の“マルチグリル”を搭載した『piatto(ピアット)マルチグリル』を2年ぶりにモデルチェンジし、8月3日に発売しました。

この度のモデルチェンジでは、優れた調理機能とお求めやすい価格帯はそのままに、デザイン性とお手入れのしやすさに、さらに磨きをかけました。特に、ガラストップ天板の新色には幅広い年代の女性に好まれる、華やかで優雅な“ロゼ”をラインアップ。生活空間になじむ、あたたかみのある色合いでキッチンを彩り、お料理の時間を明るく、楽しい気分演出します。また、フェイスの新色にマット調ステンレスの“ブラックフェイス”を追加。アルミ天板のプラチナブラックとの組み合わせで、高級感のある洗練されたキッチン空間をつくり上げます。



4 「自動浴槽洗浄システム」がベターリビングの優良住宅部品に認定

自動浴槽洗浄システム『おそうじ浴槽』が、一般財団法人ベターリビングに新たに制定された優良住宅部品(BL-bs部品*: Better Living for better society)「自動浴槽洗浄システム」の第1号として6月30日付で認定されました。

「自動浴槽洗浄システム」とは浴槽底面の中心部に設置したノズルから洗剤やお湯を噴射し、浴槽の洗浄・すすぎ・排水を自動で行うことができるシステムで、風呂そうじの家事の一助を担う機能をもつものです。洗浄を行うための洗浄ノズル、洗剤タンク、動作制御ユニットなどで構成されています。当社は1997年から自動浴槽洗浄システム『おそうじ浴槽』を製造・販売しています。昨今の家事負担軽減への意識の高まりにより需要増大が予想されることから、より安心して使用していただくため、優良住宅部品基準の取得に至りました。今回の認定を機に、自動浴槽洗浄システム『おそうじ浴槽』の一層の普及を目指し、住宅設備メーカー各社への採用働きかけを強化してまいります。

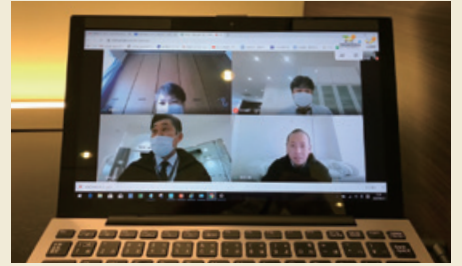


* BL-bs (Better Living for better society) 部品とは、優良住宅部品 (BL部品) のうち、社会的要請の対応を先導するような特長を有する住宅部品として認定されたもの。

5 コロナ禍では、オンラインを活用し事業を継続

当社では、日本だけでなく世界的な流行を見せている新型コロナウイルス感染拡大を受け、お取引先さま、お客さま、従業員の安心・安全を第一に考え国内外でオンラインを活用した在宅勤務で事業を継続しました。

従来、在宅勤務は本部系スタッフを中心に行い、2割程度にとどまっていたが、8割程度まで拡大し、在宅勤務規程も新設しました。今後も従業員が新しい生活様式の中、変わらず力を発揮できるよう環境づくりの整備を進めます。



6 明石本社工場内で「缶体自動搬送」が稼働

ノーリツ明石本社工場内にあるグループ会社大成工業で製造した給湯器の部品“熱交換器”を製造ラインまでを自動で運ぶ「缶体自動搬送」が稼働しました。

従来はトラックに部品を積み運んでいましたが、同じ敷地内にあることなどから自動化を進めました。

当社では、工場構内の自動化を行うことによる省人化・ランニングコスト低減を図り、これを機に製品製造時の生産・出荷・納品のタイミングを見直し、部品在庫縮少につなげ、品質の向上に取り組んでまいります。



7 中国エリア、ネット販売向け普及価格帯ガス給湯器を発売

中国エリアでは、ネット販売向け普及価格帯ガス給湯器の発売を開始しました。内陸部の経済成長の一方で、米中貿易摩擦による沿岸部大都市の景況感悪化を背景に低価格品のニーズが拡大したことに対応しました。

新型コロナウイルス感染拡大の影響を受け店舗の営業再開以上に、ネット販売が好調で、予想以上に景気回復のスピードが速く、ゴールデンウィークのネット販売セールなども功を奏し売上に大きく貢献しました。



NORITZ マイページ

NORITZマイページ

お使いの製品などお客さまの登録情報に合わせて、暮らしに役立つお知らせや、お得なキャンペーン情報が届く、無料会員サイトです。会員さまだけの特典をご用意しておりますので、ぜひご登録ください。



ご利用はこちらから



ご愛用製品の
所有者登録ができる*



会員の皆さま限定の
キャンペーンに参加できる



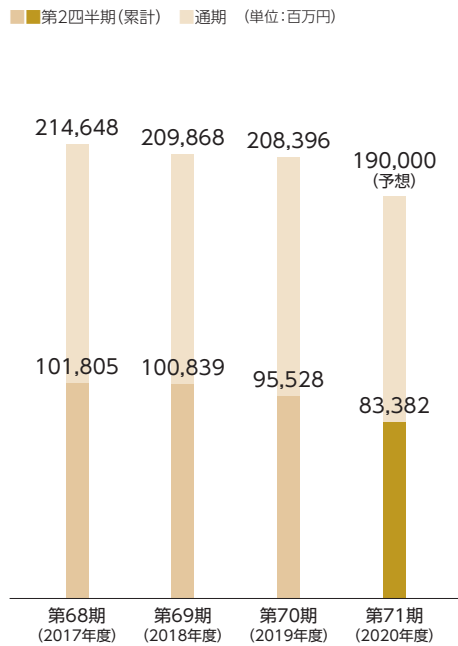
会員の皆さまそれぞれに合わせた
暮らしに役立つ情報が届く



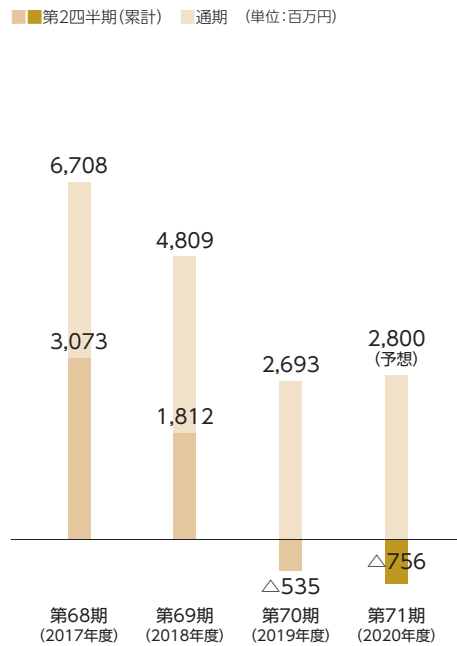
ご家族も家族会員として
登録ができる

* 一部の製品はマイページからの所有者登録ができません。

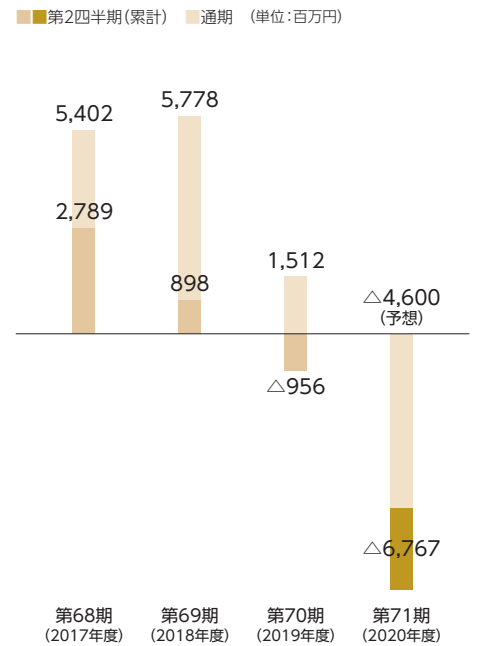
売上高



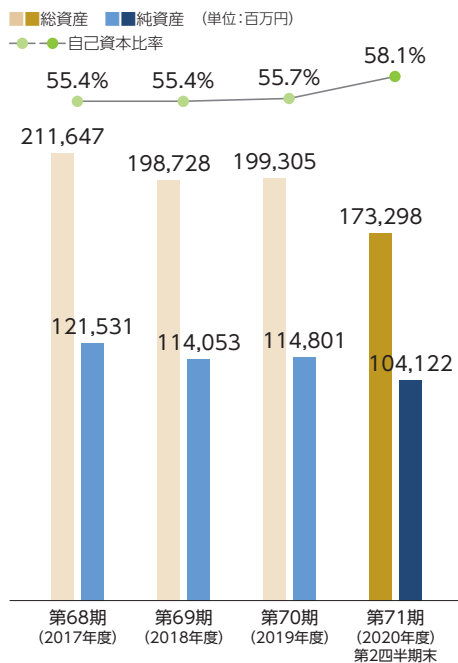
営業利益または営業損失



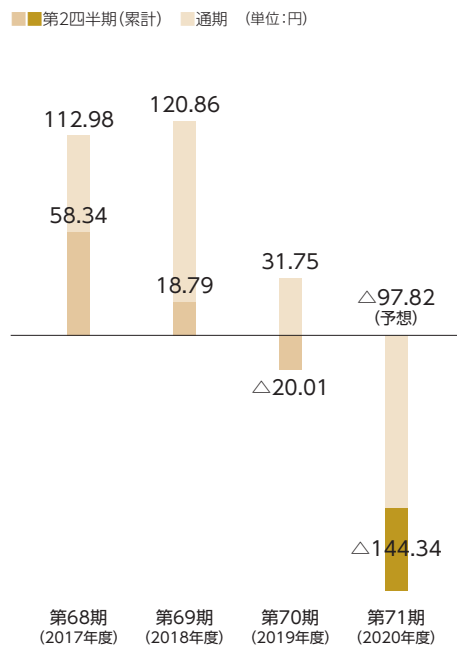
親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益または四半期(当期)純損失



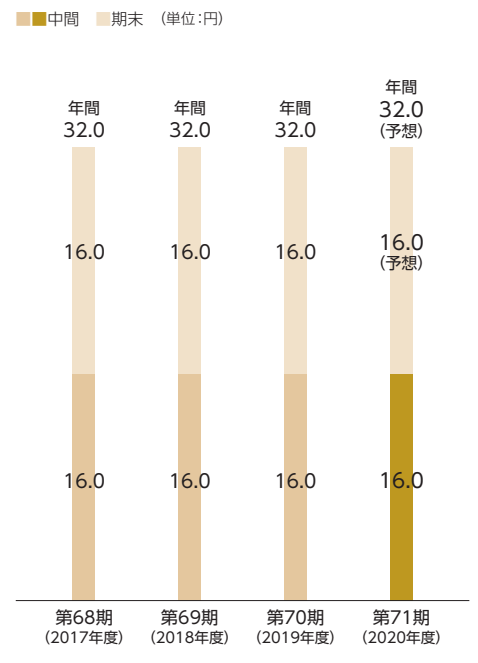
総資産・純資産・自己資本比率



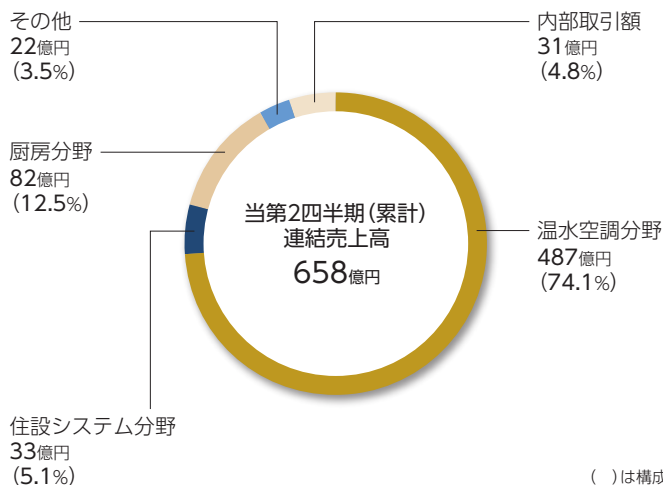
1株当たり四半期(当期)純利益または四半期(当期)純損失



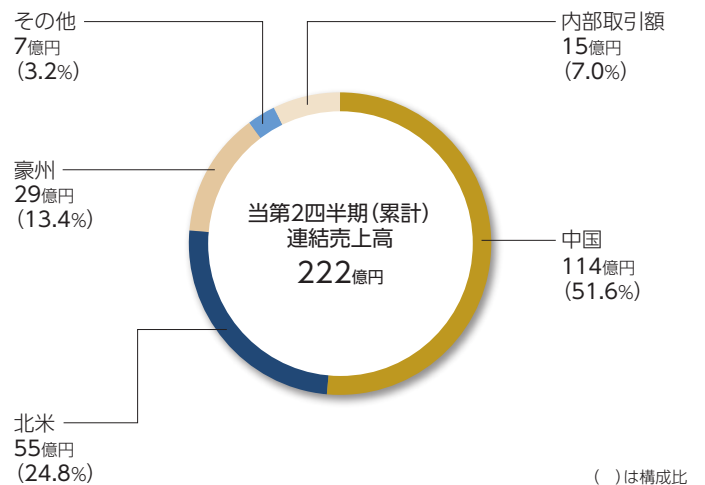
1株当たり配当金(年間)



国内事業の分野別売上高構成比



海外事業のエリア別売上高構成比



会社データ

商号 株式会社ノーリツ
 英名 NORITZ CORPORATION
 本社所在地 神戸市中央区江戸町93番地
 設立 1951年3月10日
 資本金 20,167百万円
 従業員数 2,281名(単体)
 (2020年6月30日現在)
 営業品目 ガス温水機器、石油温水機器、温水
 暖房システム、空調機器、ガスファン
 ヒーター、産業用太陽光発電シ
 ステム、太陽熱温水器、厨房機器、業
 務用浴室設備機器など

取締役および執行役員

代表取締役社長	國井 総一郎	常務執行役員	久保田 典男
取締役兼専務執行役員	腹巻 知	常務執行役員	東内 雅典
取締役兼専務執行役員	廣澤 正峰	常務執行役員	久内 雅志
取締役兼常務執行役員	竹中 昌之	常務執行役員	井上 隆史
取締役兼常務執行役員	廣岡 一志	執行役員	瓜生 尚志
取締役(社外)	高橋 秀明	執行役員	楠 克博
取締役(常勤監査等委員)	綾部 剛	執行役員	池田 英礼
取締役(監査等委員)(社外)	小川 泰彦	執行役員	内田 知浩
取締役(監査等委員)(社外)	正木 靖子	執行役員	滝居 和弘
		執行役員	吉田 猛志
		執行役員	吉本 厚志
		執行役員	蒔田 潤也
		執行役員	森 脇 琢

株式の状況

Stock Information

(2020年6月30日現在)

発行可能株式総数156,369,000株
 発行済株式の総数50,797,651株
 株主数4,906名

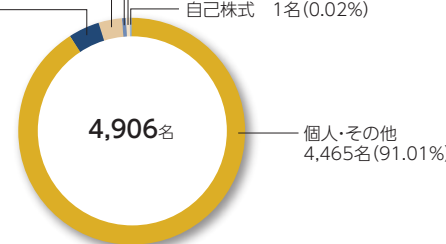
大株主の状況

株主名	持株数(株)	持株比率(%)
第一生命保険株式会社	2,303,100	4.92
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	2,268,100	4.85
株式会社三井住友銀行	2,199,695	4.70
ノーリツ取引先持株会	1,868,809	3.99
株式会社長府製作所	1,520,000	3.25
THE CHASE MANHATTAN BANK, N.A. LONDON	1,437,600	3.07
太田敏郎	1,350,100	2.88
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	1,348,500	2.88
ノーリツ得意先持株会	1,281,900	2.74
日本電気硝子株式会社	1,119,300	2.39

(注1) 当社は自己株式3,998,777株を保有しておりますが、上記の表には記載しておりません。
 (注2) 持株比率は、自己株式3,998,777株を控除して計算しております。

所有者別株主分布状況

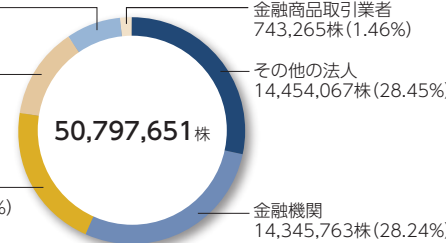
外国法人等 165名(3.36%)
 金融機関 38名(0.77%)
 金融商品取引業者 27名(0.55%)
 自己株式 1名(0.02%)
 その他の法人 210名(4.28%)
 個人・その他 4,465名(91.01%)



()は構成比

所有者別株式分布状況

自己株式 3,998,777株(7.87%)
 金融商品取引業者 743,265株(1.46%)
 その他の法人 14,454,067株(28.45%)
 外国法人等 6,591,118株(12.98%)
 個人・その他 10,664,661株(20.99%)
 金融機関 14,345,763株(28.24%)



()は構成比

株主メモ

事業年度	1月1日~12月31日
期末配当金受領株主確定日	12月31日
中間配当金受領株主確定日	6月30日
定時株主総会	毎年3月
上場証券取引所	東証第1部
公告方法	電子公告 <電子公告掲載ホームページアドレス> https://www.noritz.co.jp/ (ただし、事故その他やむを得ない事由によつて電子公告ができない場合は、日本経済新聞に掲載して公告を行います)
株主名簿管理人 特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社

(ご注意)

- 株主さまの住所変更、単元未満株式の買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、左記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行本支店でもお取次ぎいたします。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

製品に関するお問合せ先
 ノーリツコンタクトセンター 0120-911-026
 (平日:9:00~18:00、土日祝:9:00~17:00)
 (携帯電話から 0570-064-910)

同連絡先

三菱UFJ信託銀行株式会社
 大阪証券代行部
 〒541-8502
 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号
 TEL 0120-094-777(通話料無料)

